

教育委員会点検・評価報告書

(平成26年度評価)

平成27年8月

恵那市教育委員会

目 次

第1章 点検・評価制度の概要

- 1 点検・評価の目的1
- 2 点検・評価の対象1
- 3 点検・評価の方法2

第2章 教育委員会会議等の点検及び評価3

- 教育行政評価委員会からの意見5

第3章 教育委員会の行う事務事業の執行状況についての点検・評価7

- 教育行政評価委員会からの意見10

(参考資料)

- ・ 恵那市教育委員会点検評価実施要領16
- ・ 恵那市教育委員会組織図19
- ・ 平成26年度恵那市教育委員会提出議案等について20

第1章 点検・評価制度の概要

1. 点検・評価の目的

恵那市教育委員会では、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会の主要な施策や事務事業の取組状況について点検及び評価を行い、課題や取組の方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の一層の推進を図るものです。

また、点検及び評価の結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表することにより、市民への説明責任を果たし、市民に信頼される教育行政を推進いたします。

【参考】 地方教育行政の組織及び運営に関する法律

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規程により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

2. 点検・評価の対象

教育委員会は、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」（平成21年4月1日決裁）に基づき、平成26年度の教育委員会の事務事業等について、次の内容の点検・評価を実施しました。

- (1) 教育委員会の活動状況に関する事項
 - ア 教育委員会の会議の実施状況
 - イ 教育委員会の調査活動の状況
- (2) 事務事業の執行状況に関する事項
 - ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況
 - イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果
- (3) その他教育委員会が必要と認める事項

3. 点検・評価の方法

点検及び評価にあたっては、次の評定基準により、達成度についてその評価を行っております。

評定区分	評 定
A	目標を大きく上回る実績
B	目標をやや上回る実績
C	目標どおりの実績
D	目標をやや下回る実績
E	目標を大きく下回る実績

なお、地教行法第26条第2項に規定されている「教育に関し学識経験を有する者の知見の活用」については、「恵那市教育委員会点検評価実施要領」に基づき、評価委員会を設置し、評定結果に対する意見の聴取を行いました。

<恵那市教育行政評価委員>

(敬称略/氏名五十音順)

役職名	氏 名	公 職 等
委員	足立 篤美	恵那市小中学校校長会会長
職務代理者	中嶋 恵子	恵那市まちづくり市民協会
委員	長谷川佳子	保護司
委員長	林 達夫	元東海学院大学短期大学部 非常勤講師
委員	引字 善久	恵那市PTA連合会副会長

第2章 教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果・課 題
教育委員会会議の実施状況	<p>開催回数</p> <p>定例会議 12回 (12回)</p> <p>臨時会議 2回 (3回)</p> <p>審議件数</p> <p>議案 43件 (57件)</p> <p>うち可決したもの 43件 (57件)</p> <p>協議事項 5件 (5件)</p> <p>報告事項 98件 (103件)</p> <p>その他教育長報告 12件 (12件)</p> <p>※ () 内は前年度実績</p> <p>※ 議案案件の詳細については別紙に掲載</p>	<p>【成果】</p> <p>月1回の教育委員会定例会を開催し、議案審議及び協議、報告を行い、委員による意見交換が行われた。</p> <p>議案は、教育委員会制度改正に伴う、条例及び規則等の改正が主なものである。</p> <p>主要事業については主管課から課題や実施方策について説明を受け、毎月進捗状況を確認した。</p> <p>また、各施設の利用状況報告を受けて、現状を把握した。</p> <p>【課題】</p> <p>教育委員会制度や教育委員会の活動内容を広く市民に伝えるようにホームページ等を充実させる。</p> <p>【評価】</p> <p>C</p>
調査活動等の状況	<p>市外視察</p> <p>平成26年11月17日(月)～18日(火)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・若狭町教育委員会(土曜日授業) ・近江八幡市教育委員会(就学前教育) <p>市内視察等</p> <p>平成26年5.6.7.9.10.11月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校訪問 22校 <p>平成26年5.9.10月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会、体育祭 <p>平成26年6月21日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「少年の主張」大会 <p>平成26年7月5日(土)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵那市中学校総合体育大会 	<p>【成果】</p> <p>市外視察は、文部科学省の土曜日授業実践指定校を受けた若狭町へ実践内容や保護者への周知説明等についてご教授いただき、近江八幡市では、就学前教育の考え方、認定こども園の導入までの経緯など、恵那市に参考になる話を聞くことができた。</p> <p>学校訪問では、教育委員が積極的に教育現場に出向き、学校の状況や実際の授業の様子を視察するとともに、教職員との意見交換などを行い、教育課題の把握や指導に努めることができた。</p>

	<p>平成 26 年 8 月 17 日 (日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育フォーラム <p>平成 26 年 10 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定校研究発表 2 校 <p>平成 26 年 1. 2 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校と市教委懇談会 17 回 <p>平成 26 年 1. 2 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間まとめの会 4 校 <p>平成 27 年 3 月</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校卒業式 <p>岐阜県市町村教委連研究総会 平成 26 年 11 月 11 日 (火) 本巣市</p>	<p>【課題】</p> <p>先進地の取り組みを視察したことで、委員の見識を深めたので、今後の教育行政に活かしていく。</p> <p>【評価】</p> <p>B</p>
<p>その他の事項</p>	<p>恵那市議会総務文教委員との現地視察及び懇談会 平成 26 年 6 月 24 日 (火)</p> <p>○現地視察</p> <ul style="list-style-type: none"> ・明智小学校へ統合後の児童の様子を見学した。 <p>○意見交換会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校再編について ・幼稚園、保育園における幼児教育の一元化について <p>市長との懇談会 平成 27 年 3 月 27 日 (金)</p> <p>○総合教育会議について 会議の運営及び、恵那市の教育に関する大綱の策定等について</p>	<p>【成果】</p> <p>現地視察では、明智小学校の児童は元気よく登校していて、昨年より欠席者が減っている。学校統合してお互いに刺激を受けて、いい方向に向かっている様子が見えた。</p> <p>懇談会では、議員より幼児期からの教育が重要であり、先生の指導が重要になる。子どもを取りまく環境が変わってきているが、教育環境を整える事が大切である。子どもにとって何が良いかを子ども優先に考えていきたいなど活発な意見交換をすることができた。</p> <p>市長との懇談会では、一般行政、教育行政の情報共有をしていきたいなど市長の考えを聞き、教育委員と意見交換ができてよい機会となった。</p> <p>【課題】</p> <p>今後も懇談会を通して情報共有をして、議論を深める。</p> <p>【評価】</p> <p>C</p>

【教育行政評価委員会からの意見】

1. 教育委員会の活動状況について

【総評】

恵那市教育委員会では、協議事項、報告事項、議案の審議など時期に適した内容を慎重に話し合われて、よりよい教育を目指して着実に歩まれている。

これまでも明智小学校と吉田小学校の統合、こども園の開設など、子ども側の立場を大切に活動や、本年度取り組んでいる恵那南地区中学校の再編についても、常に『子どもにとって何が大切か』を軸にとらえて実施している姿勢に素晴らしさを感じている。

教育委員会の活動は、まわりの様々な立場にいる人の考えについて話し合い、また現場に出向き、自身の眼で観ることを通して、多角的な方向から教育課題を解決するという姿勢がみられることも素晴らしいことである。

恵那市の教育に願う姿が明確にあり、市長の願い、市民の願い、その実現に向けて、これからも多様な視点から活動を進めてほしい。自分の眼で観て、人と交流して、実情を理解した上で活動を進める、現場主義をこれからも継続してほしい。

(1) 教育委員会会議の実施状況

- ・協議事項、報告事項、議案の審議など、時期に適した内容が慎重に話し合われている。
- ・恵那南地区中学校再編については、定期的に進捗状況が報告され、協議されるなど慎重に扱われていることがわかる。このような委員会が行われていることにより、教育にかかる課題が明らかになり、教育条件をよりよいものにしていくものだと思う。
- ・園、小・中学校のトピック、中央図書館、文化施設等の利用状況など、毎月の定例会で報告され、話題にされることで、その都度問題があれば解決の方向も示される様になっていることはよいと思う。
- ・教育委員は、教育行政の基本方針や重要事項を審議し、決定する役割であり、教育委員の活動等を公表することばかりがよいことではないと思う。
- ・恵那南地区中学校の統合については、範囲が広いので登下校が課題になるのではないかと思う。通学バス等の対応が大事になる。安全に通えるようにしっかり議

論してほしい。

- ・学校教育に関わる部分から見て、平成26年度は大きな判断や新しい方向性を策定した重要な年だったと思う。教育委員会制度の改正、幼児期からの教育の一貫性をめざした「こども園」への移行、急激に進む少子化に対応するための「恵那南地区中学校再編」、他市に誇れる子どもの読書活動の第二次推進計画の策定、教育振興基本計画策定、「土曜日授業」の試行に向けた取り組みなど重要な案件を決定され、その一つ一つを推進する体制づくりをする極めて重要な会議であったと思う。

(2) 調査活動等の状況

- ・市外視察は、毎年、恵那市の教育の課題解決及び発展に係る内容で、視察地をみつけている。これは教育向上を求める意欲の高さの表れととらえている。視察先で得たものを整備され、恵那市のこども園の開園等に繋がっているものだと考える。
- ・学校教育については現場に出向き、子どもの姿、教職員の姿、それを支える事務官や用務員の姿を知ること、よりよい教育へ向けたアイデアが出てくると思う。
- ・学校訪問で的確に評価することで、教職員に誇りと自信をつけさせることができると思う。また課題の解決や方向性を示すことで、手立てを自分達で改善していくことが大切である。次年度には課題の達成度まで評価してほしい。
- ・明智小学校、吉田小学校の統合は、より慎重に進められたことがよい状況になっていることは評価したい。本年度はさらにその状況をみて評価してほしい。
- ・「総務文教委員と教育委員と語る会」、「市長と教育委員の懇談会」は、今後も継続して情報交換をしていただきたい。
- ・教育委員の活動は多忙ということであるが、目標数値がわからなかったが、学校訪問の回数等により明確になったので評価してよいのではないかなと思う。
- ・市内の全小、中学校の22校を訪問され、教育委員の負担も大きかったと思う。しかし教育委員会の訪問によって、教職員が緊張感を持つことで、子どもたちにとって刺激になっている。また学校の実情を知るため、学校訪問は今後も継続していただきたい。

基本目標（政策） 健やかで若さあふれる元気なまち

1. 安心して子どもを産み育てる環境づくりの推進

親子が健やかに育つ環境を整備し、地域社会全体で子育て家庭を支え、市民ニーズに合った保育サービス等の提供することにより、地域で安心して子どもを産み育てる環境づくりを推進する。

サブ施策名	保育サービスの充実	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 幼稚園・保育園の一元化 ・ 一時保育事業 ・ 公立保育園の大規模改修 ・ 保育園保育料の軽減 ・ 土曜日保育事業 ・ (仮称)長島こども園建設事業 	
取組と成果	<p>幼稚園・保育園の一元化への取り組みは、27年度からの子ども・子育て支援新制度の施行にあわせ、市内の公立幼稚園・保育園を「幼保連携型認定こども園」へ移行し、市内のどの地域においても同一、同質の保育・教育を行うよう体制を整備した。</p> <p>一時保育事業は、保護者の疾病・出産、家族の看護または育児疲れなどでリフレッシュしたい時などに保育園において一時的に子どもを預かり、家庭での子育てを支援するもので、城ヶ丘・武並・山岡保育園において、延べ1,230人の子どもを保育した。</p> <p>公立園の良好な保育環境を確保するため、必要な修繕を適宜実施し、串原保育園照明修繕工事、東野幼稚園屋根塗装改修工事、大井幼稚園2階保育室床修繕工事、岩村保育園トイレ改修工事、こども園看板付替え工事などを行なった。</p> <p>保育料の負担軽減では、同一世帯から2人以上の子どもが入園する場合に、第2子目は半額、第3子目以降は無料とし、第2子目210人、第3子目以降14人の世帯に対し負担軽減を図った。</p> <p>また、勤務形態の多様化による保育需要に対応するため、土曜日の保育が必要となる園児の預かり保育を実施した。</p> <p>(仮称)長島こども園建設事業では、建設用地として交渉を進めていた土地を平成27年3月に契約することができた。</p>	C
未達成の課題と今後の取組	<p>国の子ども・子育て支援新制度の施行に伴い、恵那市子ども・子育て支援事業計画を策定するとともに、幼保連携型認定こども園の運営を開始した。今後は、計画の実現に向けた取り組みとこども園における幼児教育の充実と向上に努める必要がある。また、未満児保育へのニーズを充足するための体制の整備に重点的に取り組まなければならない。</p>	

1. 学校教育の充実

地域・家庭との連携のもと、多様な学びが可能な教育内容や教育環境の充実、また交流活動を促進するとともに、安心・安全、快適な学校環境を整え、確かな学力、豊かな心、健やかな体を育む教育を実践し、次代を担う子どもたちを育成する。

サブ施策名	より質の高い教育の推進	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育推進 ・学校教育情報化推進事業 ・学校図書館読書活動推進事業 ・教員研修事業 ・国際理解（ALT）教育推進事業 ・小中学校の適正配置検討事業 ・少人数指導教育推進事業 ・特色ある学校づくり事業 ・奨学資金貸与事業 	
取組と成果	<p>キャリア教育の推進では、市内全中学校の2年生が、10月から11月で、3日間の職場体験学習を行った。また、体験学習実施前に、各中学校学級単位で、マナー講座を行った。</p> <p>学校教育情報化推進事業では、WindowsXPのサポート終了や機器の老朽化に伴い、コンピュータ設備の一部更新を行った。校務用の教職員用のパソコン400台、中学校4校（恵那西中学校、恵那東中学校、恵那北中学校、明智中学校）のパソコン教室端末164台の更新を行った。</p> <p>学校図書館読書活動推進事業では、巡回学校図書館司書業務を文化振興会に委託し、読書活動の充実を図った。年々貸出冊数も増加してきている。平成26年度は、東濃地区学校図書館教育賞において、恵那北小学校が「総合優秀賞」を受賞した。</p> <p>教員研修事業では、職務に応じた研修、経験年数に応じた研修、自主参加の知新セミナー、夏季休業中に行ったパワーアップセミナーなどを通して、教職員の指導力向上を図った。</p> <p>国際理解（ALT）教育推進事業では、6名のALTを小中学校に、1名のALTをこども園に派遣した。小学校5・6年の外国語活動で、年間35時間以上の授業を行った。中学校では、各学級で年間70時間の授業を行った。各こども園には年間で15日間訪問した。</p> <p>小中学校の適正配置検討事業では、恵那南地区の中学校について協議を重ねた。文部科学省の「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引き」も参考資料にし、「適正な配置条件」、「学校統合について」、2つの提言を受けた。また業務として立地調査も行い、新たに建設する場合の候補地も数箇所選定した。</p> <p>少人数指導教育推進事業では、複式学級支援、小学校低学年の多人数学級（31人以上）支援、及び学習支援のために学習支援員を配置し、基本的な生活習慣及び学習習慣の向上ときめ細かな指導と支援による教育の充実に努めた。</p> <p>特色ある学校づくり事業では、地域や学校、子どもの実態を見つめ、学校独自の事業を計画し、その実施を通して、保護者や地域の人々から期待され、信頼される学校づくりに努めた。</p> <p>奨学資金貸与事業では、意欲と能力を有しながら経済的理由により修学が困難な生徒に対し、修学支援を行った。</p>	C

サブ施策名	相談しやすい環境づくり（心のケア）	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育体制推進事業 ・ 発達相談事業 ・ 不登校等対策事業 	
取組と成果	<p>特別支援教育体制推進事業では、総括指導相談員を配置し、各学校で困難さを抱える児童生徒の相談や教職員への指導や助言をし、一人一人のニーズに応えたきめ細やかな支援に努めた。</p> <p>発達相談事業では、発達相談、保育園・幼稚園の巡回相談、定期相談会などを開催し、途切れのない支援に努めた。</p> <p>不登校等対策事業では、心の教室相談員を中学校5校、小学校4校に配置し、児童生徒等が気軽に相談できる環境を整えた。また、適応指導教室2教室において、学校復帰に向けての支援を行った。</p>	C
サブ施策名	学校施設等の整備	評価
主要事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 武並小学校プール改築事業 ・ 小中学校給食用昇降機改修事業 ・ 小中学校施設防災機能確保事業 ・ 学校安全対策事業 ・ 恵那市学校給食センター維持運営費 	
取組と成果	<p>武並小学校プール改築事業では、老朽化したプールを改築し、安全・安心で快適な教育環境の整備が図られた。また災害時において生活用水及び飲料水を確保できる浄水型施設も設置し、避難所機能の向上を図ることができた。</p> <p>小中学校給食用昇降機改修事業では、点検結果が良かったため改修を見合わせた。</p> <p>小中学校施設防災機能確保対策事業では、対策が行われていない屋内運動場の非構造部材の点検調査を実施した。</p> <p>学校安全対策事業では、市内小学校14校の1年生に対し、1人1個防犯ブザーを配布した。</p> <p>恵那市学校給食センター維持運営費では、老朽化したボイラー2基の更新工事を行った。</p>	C
未達成の課題と今後の取組	<p>学校施設整備では、串原小中学校屋内運動場の屋根改修工事を行う。</p> <p>防災機能強化では、屋内運動場3箇所（東野小、三郷小、中野方小）の非構造部材の耐震化工事を行う。</p> <p>更新未完了のパソコン教室機器整備及び通信機器、サーバー類についても老朽化しているため、早期に更新を行っていく。</p> <p>相談しやすい環境づくりをさらに進めるために、「教育・発達相談センター」を中心とした相談・支援体制をつくる。</p>	

【教育行政評価委員会からの意見】

1. 教育委員会の行う事務事業の執行状況について

【総評】

恵那市総合計画の施策の具現が、教育委員会の事業の具現であると、とらえることができる。市と教育委員会が一体となって教育目標の具現に向けて進められていることがわかる。

教育総務課の事業については、子どもの安心安全を最優先に考えている教育環境づくりをしようとする姿勢がうかがえる。長期、短期の計画を立てて事業を進めるだけでなく、不具合があればすぐに改善するという姿勢があらわれている。

学校教育課の事業については、子どもの学力向上だけではなく、社会性の向上や、やさしさや心の強さの教育の充実を図る施策が進められている。その具現のために大切である、教職員の指導力向上を図る施策が充実していることは嬉しいことである。また恵那市の教育の大切な柱である「読書」が各学校に定着していることは、これまでの継続した取り組みの成果であると考えられる。

幼児教育課の事業については、こども園の開設という大きな事業を行われ、幼児教育の充実の一步が刻まれた。ここまでに至るまでの綿密な計画と、地道な歩みには感謝をしたい。本年度は、その中身の充実を図るべき事業の展開を進めてほしい。就学支援事業についても関係機関との連携を図り、早期発見、早期対応できるように、子どもにとって何が大切なのかを保護者と教職員が共通理解をして養護、教育できるように進められていることは素晴らしいことである。

教育委員会の教育行政方針や方向性が、「子ども」を中核に進められ、また継続されていることを市民の一人として感謝している。

(1) 恵那市総合計画施策について

◆安心して子どもを生み育てる環境づくりの推進

○保育サービスの充実の施策については、働く親の状況に応じて柔軟に受入れている姿勢、実態に合わせた配慮ある教育姿勢には感謝しなければならない。そこには、保育教諭の職業意識の高さを感じる。また施設の改善にすぐに対応して、子どもの安心安全を最優先されており、保育教諭も安心して指導管理ができる。こういう教育行政の姿勢を継続してほしい。長島こども園（仮称）の新設についても、園舎を造ってからでは対応が遅れる。慎重に対応してほしい。

○土曜一日保育事業の利用者が1,000人以上あり、共働きの夫婦が多くなっていることも考えると、この事業は評価できると思う。

◆学校教育の充実

○より質の高い教育の推進施策では、子どもの学力向上、社会人としての基盤づくりを大切にしている教育行政の姿勢が伺える。

- ・職場体験へ向かう前に「マナー講座」を開催し、人としてどう行動したらよいかを教えている。
- ・教養としても、考える力を身につけるためにも読書活動の推進を継続している。
- ・コミュニケーション能力を高めるためALTと関わり合い、積極的なコミュニケーションを図ろうとする態度を育て、異文化理解を図りながら他者を思いやる教育を行っている。今後も続けてほしい。
- ・学習支援員の充実を図り、個人差に応じた適切な指導が行われている。
- ・教育の質の向上、指導の充実が図られている。

○少人数指導教育推進事業の学習支援員の配置は、生活習慣、学習習慣の向上のため引き続き配置していただきたい。

○特別支援教育体制推進事業については、担任が一人でできることは限られており、それを補う総括指導相談員はとても効果的である。

○相談しやすい環境づくりの施策は、多様な子どものいる現在、その子の実態を正確に把握し、一人一人に合わせた指導や助言ができる体制が取られている。幼児期に早期発見することにより、適切な支援、指導をしようとしている姿勢を続けてほしい。

○こども園、学校施設等の整備対策について早急な対応がなされている。今後も継続してほしい。

(2) 教育委員会主要事業について

◆教育総務課

○学校施設整備の姿勢が明確であり、その姿勢に基づいて例年整備が行われており感心している。子どもの安全を最優先して、授業に支障のないように夏休み等を利用して改善されている。またすぐに改善する姿勢が常にあり、今後もその体制で行っていただきたい。

- 長島こども園（仮称）建設事業は、今までのノウハウを活かして園舎建設のモデルになるようにしてほしい。以前、建設をした園舎の使い勝手が良いところ、悪いところ等を現場の保育教諭から情報を得て活かすようにしてほしい。
- 旧市内の主なこども園は、広い園庭があり教室も広いが、長島こども園はどちらも狭いのに園児は多く、施設環境はよいと言いがたく、早急に新しいこども園を建設してほしいと思う。
- 学校給食センターは現在、旧市内は1箇所各学校へ配送されているが、恵南地区も1箇所に統合する計画はないか。学校再編対策で恵那南地区中学校再編について協議されているのであれば、給食センターも検討するべきではないか。
- 学校プール整備事業で、学校施設が緊急避難場所になっていることからプールは防災機能を備えた浄水型プールになっている。このことを住民にどこまでPRができているのか。認知していただくことが大事である。
- 給食センター業務委託事業については、地域の特産や旬の味覚を取り入れるなど、食の豊かさはとても大事であるため、そういう視点をチェックされ、地域の特性を出してほしい。
- 学校給食調理、運搬業務委託事業については、安心安全が基本であり、より確実にできるようにしてほしい。制度設計がしっかりしていれば保護者も安心すると思う。

◆学校教育課

- 学力の向上並びに教職員の資質向上については、小学校は担任が一人で抱え込むことが多い。自分の授業がしっかり出来ているのかを客観的に観る指標が少ないためhyper-QUやCRT-NRTの導入は奨励する。hyper-QUやCRT-NRTを活かして、しっかり学級経営ができる。また問題点を意識していくことが大事であるため今後も継続し、これを広げていただきたい。
- 若い教職員が多いので研修等には力を入れていただいているので、吸収が早く、工夫をして学級改善を図っている。そのほかの教職員の指導は、教育委員会訪問等で刺激を与えていただくのも一つの方法ではないかと思う。

- 学校教育における指導の方針と重点の具現化では、郷土愛と志教育をどのように結びつけるかの市のスタンスがはっきりしていないように思う。それぞれの学校で実施しているが、市としてのイメージを示すとよりよいのではないかとと思う。
- 幼稚園と保育園と小学校との連携強化については、教育委員会に幼児教育課が組織され、こども園が開設されて指導の一貫性ができるようになった。しかし小学校の教職員はこども園の教育・保育要領を知らないため、連続性のある指導内容の資料などがあると良いと思う。幼児期から教育の質を高めてほしい。
- 巡回学校図書館司書の雇用形態が変わり、中央図書館を核に読書指導の体制が貫けたと思う。読書活動の推進をしている図書館教育は、県内で高い評価を受けているので引き続き取り組んでいただきたい。
- 小学校と幼稚園、保育園の連携については以前から課題になっているが、1年生に進級するとき子どもに負担の少ない連続性のある教育ができるような連携を取ってほしい。
- 教育振興基本計画は、総合計画との整合性を考えた上での計画であり、市長部局と教育委員会との方向性がわかりやすく示してあると思う。
- 学校教育で大切にしている学力の向上と、志のある生き方、人間性の向上を目指した指導が行われている。今後も大切にしてほしい。その中心は教職員であることを明確にした、教職員の人間性の高まりと指導力の強化を徹底している教育行政であってほしい。
- 若手教職員のエネルギーで意欲ある時期に、徹底した指導を行うプログラムを取り入れられ、子どもや保護者に求められるような教職員に育ててほしい。
- 学力向上のための「指導改善プラン・サイクル」や保護者や児童生徒向けの「家庭学習のすすめ」には、身につく学習方法など工夫されていることは素晴らしい。若手教職員の専門性を高めるために、教職員OBのボランティアを募り、依頼するのも一案である。
- 教育の3本柱である主体性・社会性・郷土愛の真理を各学校の歩み、特色、未来への方向である願いに合わせて、どのように学校の教育構想に取り入れて実

践化を図っていくかが大切である。

○園、小、中に一貫した教育内容、連携を図る指導を進めている。保護者は引き渡し訓練など園でも小、中学校でも対応が同じであること。重点の違いはあっても、指導したいことは同じであることが必要である。

○ふるさとを大切にす教育の充実については、子どもが自慢できるものを持つことは生きる自信につながるものでもある。自分、家庭、学校、地域の良さなど自慢できるものを見つける志教育を充実させてほしい。

◆幼児教育課

○こども園のスタートまでは大変だったと思うが、綿密に計画され、子どもの教育充実や保護者のためにより多くのことを配慮しながら実施されており、引き続き取り組んでいただきたい。

○こども元気プラザと連携した適切な就学支援の充実は、療育の取り組みが丁寧に行われ、子どもの実態をつかんでスムーズに行われている。園から小学校への支援の引き継ぎ体制が整い、これからも力を入れて続けていただきたい。

○指定管理者制度の導入については、保護者の価値観で園の選択をしてきたが、指定管理になることでのメリット、デメリットを明確にして、選択に迷いが出ないような方向性を示してほしい。

○こども元気プラザと連携した適切な就学支援の充実については、園児の時期に早期発見をすることが大事であり、適切な支援、指導を行い、その子に合った接し方を見つけるなど効果的な活動をされていると思う。さらなる充実を図っていただきたい。

参 考 資 料

- ◆ 惠那市教育委員会点検評価実施要領
- ◆ 惠那市教育委員会組織図
- ◆ 平成26年度惠那市教育委員会提出議案等

恵那市教育委員会点検評価実施要領

平成 21 年 7 月 24 日恵那市教育委員会告示第 14 号

(目的)

第 1 条 この要領は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号。以下「法」という。）第 26 条第 1 項に規定する点検及び評価について、必要な事項を定めるものとする。

(評価事項)

第 2 条 教育委員会は、前年度の次の各号に掲げる教育委員会の取組みについて点検及び評価を実施する。

(1) 教育委員会の活動状況に関する事項

ア 教育委員会の会議の実施状況

イ 教育委員会の調査活動の状況

(2) 事務事業の執行状況に関する事項

ア 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行状況

イ 恵那市総合計画に掲げる主要施策の執行による成果

(3) その他教育委員会が必要と認める事項

(点検評価の手順)

第 3 条 教育長は、前年度における前条第 1 号及び第 3 号に掲げる事項について、教育委員会会議等の点検及び評価（様式第 1 号）により、点検及び評価を行うものとする。

2 前年度における前条第 2 号に掲げる事項についての点検及び評価は、市が実施する総合計画管理チェックシートにより行うものとする。

3 教育長は、第 1 項及び第 2 項の結果を教育委員会に報告する。

4 教育委員会は、前項の報告を基準として、点検及び評価を実施する。

(評価委員会の設置)

第 4 条 教育委員会は、法第 26 条第 2 項の規定により、同条第 1 項の点検及び評価を行うに当たって教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るため、恵那市教育行政評価委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第 5 条 委員会は、教育委員会の求めに応じ、第 3 条の点検及び評価を行うに当たり、意見を述べるものとする。

(委員)

第6条 委員会は、5人以内の委員で組織し、委員会の委員は、優れた識見を有する者その他教育委員会が適当と認める者のうちから教育委員会が委嘱する。

2 委員の任期は2年とし、再任されることができる。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第7条 委員会に、委員長を置く。

2 委員長は、委員の互選による。

3 委員長は、会務を総理し、会議の議長となる。

4 委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、あらかじめ委員長が指定した委員がその職務を代理する。

(公表)

第8条 教育委員会は、法第26条第1項に規定する点検及び評価の結果に関する公表について、ホームページにより行うものとする。

(委任)

第9条 この要領に定めるもののほか、必要な事項は、教育委員会が別に定める。

附 則

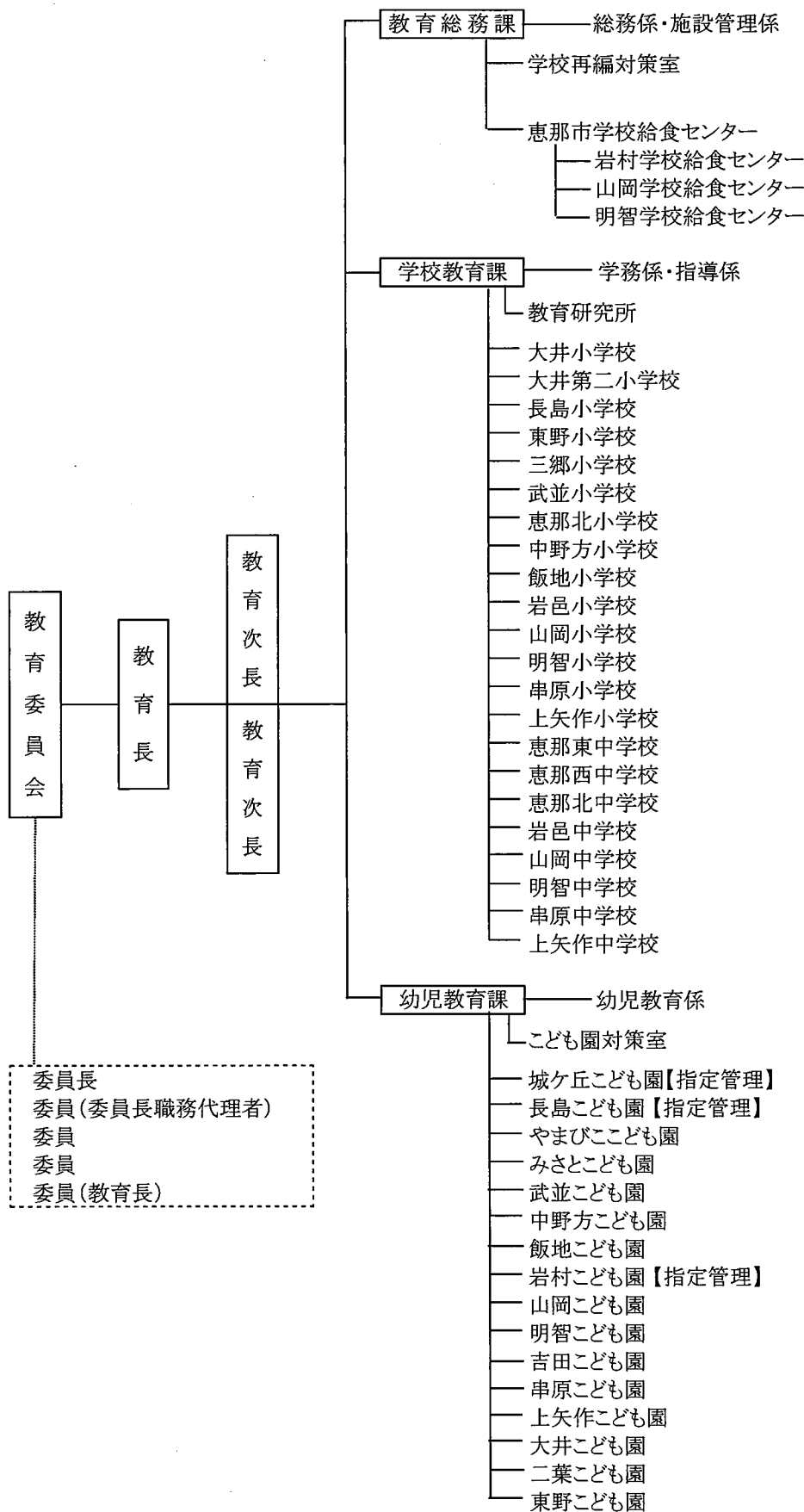
この告示は、告示の日から施行する。

様式第1号（第3条関係）

教育委員会会議等の点検及び評価

	実 績	成 果 ・ 課 題
教育委員会会議の実施状況		
調査活動等の状況		
その他の事項		

恵那市教育委員会の組織図



平成26年度恵那市教育委員会提出議案等について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第5回定例会	平成26年4月28日	議第27号	恵那市教育委員会の権限に属する事務委任及び補助執行に関する規則の一部改正について
		議第28号	恵那南地区中学校あり方検討委員会設置要綱の制定について
		議第29号	第二次恵那市子どもの読書活動推進計画(案)
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 平成26年度恵那市教育委員会訪問(5月)について 報第3号 恵那市の小中学校のトピック(5月)について 報第4号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第5号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第7号 5月の行事予定について
第6回定例会	平成26年5月26日	議第30号	学校給食センター調理及び配送業務プロポーザル選定委員会設置要綱の制定について
		議第31号	恵那市教育委員会会議等点検及び評価
		議第32号	恵那南地区における適正な中学校のあり方に関する提言について
		議第33号	恵那市社会教育委員の委嘱について
報告事項	報第1号 教育行政評価委員の委嘱について 報第2号 平成26年度岐阜県教科用図書東濃地区採択協議会について 報第3号 子ども子育て支援事業に関するニーズ調査報告書・支援事業計画・幼保連携型認定こども園について 報第4号 平成26年度恵那市青少年育成市民会議総会及び恵那市市制10周年記念「第10回恵那市少年の主張大会」の開催について 報第5号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第6号 恵那市の小中学校(6月)のトピックについて 報第7号 恵那市公立保育園・幼稚園行事予定表(6月)について 報第8号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第9号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第10号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第11号 6月の行事予定について		
第7回定例会	平成26年6月27日	議第34号	恵那市市民三学運動推進委員会設置要綱の一部改正について
		議第35号	平成25年度恵那市教育委員会主要事業、恵那市総合計画施策別点検及び評価
		議第36号	恵那市文化財の指定について
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(7月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 7月の行事予定について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第8回定例会	平成26年7月28日	議案第37号	平成27年度使用教科用図書の議決について
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 第36回少年の主張岐阜県大会～わたしの主張2014～について 報第3号 恵那市の園小中学校(8月)のトピックについて 報第4号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第5号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第7号 8月の行事予定について 報第8号 中学生が紹介する「わがまち自慢・えな」DVDについて 報第9号 平成26年度体育大会・体育祭・運動会の訪問について 報第10号 平成26年度恵那市教育委員会訪問(後期)について
第9回定例会	平成26年8月25日	議案第38号	恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について
		議案第39号	恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について
		議案第40号	恵那市こども園設置条例の制定について
		議案第41号	恵那市中山道広重美術館条例の一部改正について
		議案第42号	平成26年度9月補正予算(案)に関する意見について
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 地方教育行政の制度改革及び今後の対応について 報第3号 美濃酪農農業協同組合連合会東濃事業所跡地取得に係る交渉経過について 報第4号 教育振興基本計画の策定に向けて 報第5号 恵那市の園小中学校(9月)のトピックについて 報第6号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第7号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第8号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第9号 9月の行事予定について 報第10号 平成26年度教育委員会点検・評価報告書 報第11号 教育委員会視察研修について
		議案第43号	恵那市幼稚園規則の一部を改正する規則について
議案第44号	恵那市幼稚園就園奨励補助金交付要綱の一部を改正する要綱について		
第10回定例会	平成26年9月26日	報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(10月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 10月の行事予定について 報第7号 教育委員会視察研修について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
第11回定例会	平成26年10月27日	議案第45号	平成26年度12月補正予算(案)に対する意見について
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(11月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 11月の行事予定について 報第7号 教育委員会視察研修について
第12回定例会	平成26年11月17日	報告事項	報第1号 平成27年度中学校の教科書採択について 報第2号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第3号 恵那市の園小中学校(12月)のトピックについて 報第4号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第5号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第6号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第7号 12月の行事予定について
		報告事項	報第1号 恵那南地区中学校あり方検討委員会の進捗状況について
第13回臨時会	平成26年12月16日	報告事項	報第1号 恵那南地区中学校あり方検討委員会の進捗状況について
第14回定例会	平成26年12月25日	報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(1月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 1月の行事予定について 報第7号 平成26年度学校・市教委懇談会・中間まとめの会について 報第8号 卒業証書授与式について
		協議事項	協第1号 平成27年度土曜日授業について
第1回定例会	平成27年1月23日	報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(2月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 2月の行事予定について
		議第1号	平成26年度3月補正予算(案)について
第2回定例会	平成27年2月20日	議第2号	平成27年度恵那市予算(案)について
		議第3号	恵那市教育長の勤務時間、休暇等及び職務専念義務の特例に関する条例について
		議第4号	恵那市教育研究所条例の一部を改正する条例について
		議第5号	恵那市こども園条例の一部を改正する条例について
		議第6号	指定管理者の指定について

委員会回数	議決年月日	議案番号	提出議案等
		協議事項	協第2号 平成27年度「恵那市の教育」について
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(3月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 3月の行事予定について 報第7号 平成26年度恵那市立小・中学校卒業証書授与式について
第3回臨時会	平成27年3月6日	議第7号	平成27年度教職員の人事について
		議第8号	財産の取得について
		協議事項	協第3号 平成27年度「恵那市の教育」について
		報告事項	報第1号 総合教育会議設置要綱について 報第2号 恵那南地区中学校あり方検討委員会提言書について
第4回定例会	平成27年3月27日	議第9号	恵那市教育委員会公告式規則の一部改正について
		議第10号	恵那市教育委員会会議規則の一部改正について
		議第11号	恵那市教育委員会表彰規則の一部改正について
		議第12号	恵那市教育委員会傍聴人規則の一部改正について
		議第13号	恵那市教育長に対する事務委任規則の一部改正について
		議第14号	恵那市教育委員会事務局組織規則の一部改正について
		議第15号	恵那市教育委員会公印規則の一部改正について
		議第16号	恵那市教育委員会公文例式規則の一部改正について
		議第17号	恵那市教育委員会運営要綱の一部改正について
		議第18号	恵那市奨学資金貸与規則の一部改正について
		議第19号	恵那市教育委員会点検評価実施要領の一部改正について
		議第20号	恵那市学校給食センター設置条例施行規則の一部改正について
		議第21号	恵那市学校給食の実施に関する規則の一部改正について
		議第22号	恵那市図書館規則の一部改正について
		議第23号	恵那市図書館資料の督促及び弁償に関する事務取扱要綱の一部改正について
		議第24号	恵那市岩村町本通り伝統的建造物群保存地区保存計画の一部改正について
		協議事項	協第4号 恵那南地区中学校あり方検討委員会の提言書を受けて今後の方針について 協第5号 恵那市教育振興基本計画について
		報告事項	報第1号 平成26年度教育委員会主要事業の進捗状況について 報第2号 恵那市の園小中学校(4月)のトピックについて 報第3号 恵那市中央図書館月別利用状況 報第4号 中山道広重美術館月別観覧者数 報第5号 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場入場者数 報第6号 4月の行事予定について 報第7号 平成27年度恵那市教職員受入式について 報第8号 平成27年度教育委員会開催日について

平成27年度（平成26年度対象） 教育委員会点検・評価報告書

発行 恵那市教育委員会

〒509-7292 恵那市長島町正家1丁目1番地1

電話：(0573) 26-2111（内線）463

FAX：(0573) 26-2189